



北方民族博物館だより

No.139



E700 まじない具<イトウ（魚）のあごの骨> 北海道アイヌ／網走
6.3×1.7 cm 1924年収集

イトウ (*Parahucho perryi*) は、サケ科イトウ属の淡水魚で、日本では北海道にのみ分布する。国内の淡水魚のなかでは最大となる種であり2 m近くまで成長するという。現在は生息環境の悪化により数を減らし、絶滅危惧種に指定されている。

アイヌの人びとはイトウを一般に「チライ」と呼び、身は食用に、皮は衣類の素材としたほか、網走周辺のアイヌはその下あごの骨を漁の前に行う占いに用いた。占いをする者はまず火の神に祈りを捧げてからあごの骨を頭上に載せ、「魚がとれるなら仰向けに、とれないならうつ伏せになれ」と唱える。そして頭から骨を地面に落とし、骨がうつ伏せの状態だった場合、その日の出漁を取りやめた。

目次 Contents

- 1 表紙 まじない具<イトウ（魚）のあごの骨>
- 2-4 シンポジウム「映像と北方諸民族文化2」
- 5 講習会「白樺樹皮工芸」
／講習会「草木染体験」・講座「草木染の話」
- 6 ロビー展「皮革文化財と科学技術」
／ロビー展「絵と詩 少数民族シヨルのところ」・
講座「絵と詩 少数民族シヨルのところを覗いてみよう」
- 7 上映会 北方民族博物館シアター夏
／上映会 北方民族博物館シアター冬
- 8 INFORMATION

企画展「開館35周年記念収蔵資料展」

当館は平成3（1991）年2月10日に開館し、このたび35周年を迎えます。開館前から民族・考古資料の収集を行い、また開館後も大勢の協力を得ながら収集を継続することができました。本展では、当館が形成したコレクションの一端を紹介します。

会期：令和8年（2026年）1月31日（土）～4月5日（日）

会期中の休館日：3月2・9・16・23・30日（月）

会場：北海道立北方民族博物館・特別展示室

観覧料：無料



木製 飼いトナカイ彫刻
ウイルタ 北川ゴルゴロ作

企画展関連事業：

企画展関連講座「北方民族博物館の収蔵資料」

日時：2026年1月31日（土）10:00～11:30

講師：笹倉いる美（当館学芸主幹）

ロビー展 オホーツクシリーズ19「北の状景から」

オホーツク地域の文化的活動を紹介・発信する展示イベント「オホーツクシリーズ」の第19回目として、地域の魅力を伝える写真作品を紹介します。

会期：2026年1月4日（日）～1月18日（日）

会場：北海道立北方民族博物館・ロビー

観覧料：無料

講習会「はじめての歩くスキーツアー」

日時：2026年1月10日（土）9:30～11:30

講師：中田 篤（当館主任学芸員）・網走スキー協会会員ほか
保険料：100円 対象：小学生以上（小学生は保護者同伴）

持ち物：手袋、帽子、体温調整できる暖かい服、サングラス

ホリデーイベント「動物の毛皮に触ってみよう —アイヌ民族と北方民族の毛皮利用を知る・触る—」

国立アイヌ民族博物館との共催で、アイヌを含む北方民族の毛皮利用について学ぶイベントを開催します。当日は様々な動物の毛皮に実際に触れることができます。

日時：2026年2月22日（日）・23日（月・祝）

会場：国立アイヌ民族博物館（白老町）

参加料：無料（ただし、別途ウポポイの入場料が必要）

INFORMATION

行事報告

イベントなど

◆11月3日（月）、文化の日に合わせて、「第14回はくぶつかんまつり」が開催されました。恒例となっている無料提供のボルシチやポップコーンのほか、くじら串やくじら汁、ホットココアなどの売店が並びました。また、日本で最も歴史のある(?)当館主催の第19回モルック大会では、見事「フカオさん」チームが優勝を果たしました。風の冷たい一日でしたが、秋晴れに恵まれました。

参加報告

◆9月28日（日）、網走アイヌ協会が主催する「カムイチェップ祭り」が行われました。これは、川を遡上してくるkamuy-cep（神魚）を迎えるアイヌの大切な儀礼です。当日は川でサケを特別採捕したのち、お祈りを捧げ、参加者みんなで汁にいただきました。当館からは鈴木将護主任と佐藤重吾学芸員が参加しました。



川の上ってきたサケたち

◆10月24日（金）～26日（日）、阿寒湖温泉にて、「第10回国際口琴大会」が開催されました。25ほどの国から多くの口琴奏者や研究者が集まり、ライブやワークショップが開かれました。当館からは学芸員4名と佐々木智英博物館課長が参加しました。



フィナーレの様子

はくぶつかんクラブ

◆8月30日（土）、はくぶつかんクラブ「白樺の皮のノートカバー」（講師：平栗美紅解説員）を開催しました。

◆9月13日（土）、はくぶつかんクラブ「ミトン型のヨーヨーづくりと遊び体験」（講師：石原生久代解説員）を開催しました。



すてきなヨーヨーができました

◆10月18日（土）、はくぶつかんクラブ「まが玉づくり」（講師：小西智恵解説員）を開催しました。



うまくなりました。イエーイ!

◆11月8日（土）、はくぶつかんクラブ「皮でつくるマルチケース」（講師：菅原章子解説員）を開催しました。

北方民族博物館だより No.139

令和7年（2025年）12月23日発行
編集・発行 北海道立北方民族博物館
〒093-0042 北海道網走市字潮見309-1
Tel 0152-45-3888 Fax 0152-45-3889

e-mail: tonakai@hoppohm.org

<https://hoppohm.org>

指定管理者

一般財団法人北方文化振興協会